

北海道森林管理局
知床森林生態系保全センター

ウトロ地区でのエゾシカ捕獲の実施について

1. 背景

ウトロ市街地周辺やオシンコシンの海岸沿いの森林は、広葉樹の樹皮食いが長年にわたって続き、一部では疎林化している森林もある。

また、これまでのエゾシカ・陸上生態系 WG においてもこの地域におけるエゾシカ捕獲の必要性が指摘されている。

2. 関係機関等との調整について

今後、捕獲の実施に必要な法令手続きに加え、希少猛禽の専門家やウトロ市街地住民、観光業者等との調整が必要。

平行して、ウトロ地区におけるエゾシカ越冬状況の情報を収集し、最適な捕獲場所と捕獲手法を決定し、今冬に実施する予定。



長期間樹皮食い状況が続いたため、枯死した広葉樹が目立つ国有林内の様子
(場所：ウトロ東の海岸林)



この春に樹皮食いの被害にあったシウリザクラ
(場所：ウトロ東の海岸林)